

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会
(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 福井県営体育館 Cコート

試合区分: No. 29 少年男子 2回戦

期 日: 2018(H30)年10月2日(火)

開始時間: 15:15

終了時間: 16:45

主審: 丸山 大(新潟県)

副審: 虎尾 侑樹(福井県)



千葉 (関東)	○ 120	31 — 17 23 — 8 32 — 17 34 — 29 — — —	● 71	大分 (九州)
-------------------	-----------------	--	----------------	-------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		磯脇 佑真	2	0	1	0	0	6	3
5	*	兼重 バトリック	10	0	3	4	1	5	0
6		葉丸 侑平	8	0	4	0	2	2	1
7	*	工藤 貴哉	14	4	1	0	1	8	0
8		大澤 響生	2	0	1	0	0	5	1
9	*	大川 颯斗	26	1	9	5	0	5	2
10	*	濱野 裕稀	19	2	6	1	2	6	1
11		飯塚 環	2	0	1	0	2	6	2
12		松岡 龍磨	4	0	2	0	0	3	1
13		楊 博	10	0	5	0	2	7	0
14	*	ダウダ ジャキテ	23	0	10	3	1	18	2
HC 近藤 義行 / TEAM									
合計			120	7	43	13	11	71	13

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	久原 大弥	20	4	4	0	2	8	4
5		森山 颯斗	7	1	1	2	0	6	0
6		梅木 涼貴	4	0	2	0	0	0	0
7		川井 健太	2	0	1	0	1	1	2
8	*	陳 凌霄	9	0	4	1	2	8	0
9	*	前里 アレキサンダー 圭祐	11	2	2	1	0	3	1
10		山内 彩聖	—	—	—	—	—	—	—
11	*	檜原 怜	8	2	1	0	5	5	1
12		上山 隼人	2	0	1	0	3	1	1
13		加藤 大智	0	0	0	0	1	2	3
14	*	池田 優	8	0	4	0	3	1	2
HC 池田 剛 / TEAM									
合計			71	9	20	4	17	35	14

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームともオールコートマンツーマンディフェンス。開始早々、千葉#14がゴール下で連続得点。2分、2-11となったところで大分が1回目のタイムアウト。ゲーム再開後、大分はゾーンプレスからの3-2ゾーンディフェンスに変える。大分は#11、#4の3Pなどで得点するが、千葉も#5、#14が着実に得点。17-31で終える。

第2ピリオド、互いに点を取り合うが、千葉がゴール下などで連続得点。4分、24-44となったところで大分が2回目のタイムアウト。その後、大分はシュートが決まらず得点が止まるが、千葉は#14が高さを活かして着実に加点。25-54で前半を終える。

第3ピリオド、千葉は#14を中心に得点。大分も果敢に攻めるも得点が伸びない。千葉は#8、#7の連続3Pで差を広げ、6分、31-71となったところで大分がタイムアウト。大分はリバウンドからの速攻での得点、#11の3Pで対抗するが、千葉も速い攻めから得点を重ね、42-86で最終ピリオドへ。

第4ピリオド、千葉#7の3Pからスタート。千葉はゾーンプレスからの2-3ゾーンディフェンスに変える。大分は#5、#4の3Pで得点するが、千葉は落ち着いてボールを運び得点を重ねる。最後は互いに点を取り合い、71-120で千葉が勝利する。高さで劣る大分だったが最後まで粘り強く戦う姿勢は賞賛に値する。

担当者: 稲田 俊彦((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

